

2024年度

聖徳学園中学校入学試験問題

2/1特

社 会

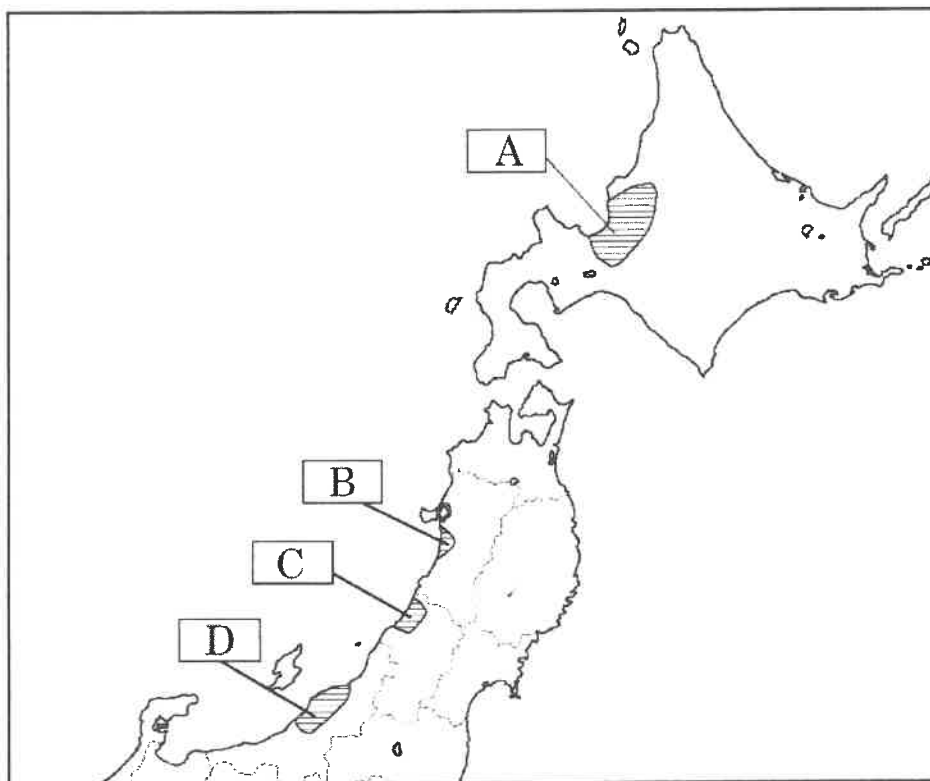
注意事項

1. 監督の先生の指示があるまで、問題を見てはいけません。
2. 答えはすべて解答用紙に記入してください。
3. この問題用紙は、解答用紙といっしょに提出してください。

受 験 番 号	氏 名

1 日本の稲作について下の問いに答えなさい。

問1 右の図は、稲作の盛んな平野をA～Dで示しています。この図について、下の（1）～（3）の問いに答えなさい。



（作問者による作図）

（1）2021年の米の生産量が多い順に都道府県を並べたとき、それぞれの地域に位置する図中の平野の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

	1 位	2 位	3 位	4 位
ア	A 平野	B 平野	C 平野	D 平野
イ	D 平野	A 平野	B 平野	C 平野
ウ	C 平野	D 平野	A 平野	B 平野
エ	B 平野	C 平野	D 平野	A 平野

- (2) 下のア～エの文は、図中の平野A～Dのそれぞれについて述べたものです。各文中の□には河川の名前、『 』には主に作られている米の名前を入れるとすると、次の条件に当てはまる文はどれですか、ア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

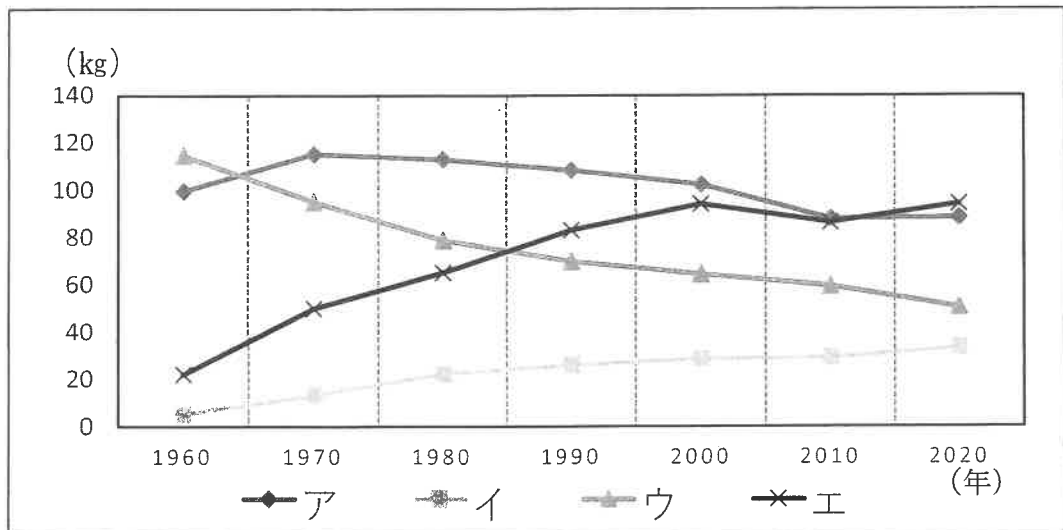
河川の名前：信濃川

米の名前：こしひかり

- ア 日本三大急流の一つにあたる□が運んだ土砂によってつくられたこの平野では『 』や「つや姫」などの米が作られている。
- イ 奥羽山脈から流れ出す□の下流に広がるこの平野でつくられる米が『 』である。この米は東北地方をはじめ、九州地方までの広い地域で栽培されている。
- ウ 日本一の長さをもつ□が流れるこの平野では、その多くが水田単作地帯で、『 』などの米が盛んに作られている。
- エ □の中流から下流にかけて広がるこの平野は、明治時代に屯田兵などによって開拓が進められた。『 』などの米作だけでなく、畑作や酪農も盛んである。

- (3) 上のエの説明に当てはまる平野を、問1の地図中の平野A～Dから1つ選び、記号で答えなさい。

問2 次のグラフは日本人1人当たりが1年間に消費する食料の量(kg)の変化について、1960年から2020年までを10年間かくで表したもので、グラフ中のア～エは米、野菜類、肉類、牛乳・乳製品のいずれかに当たります。このうち米に当てはまるものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

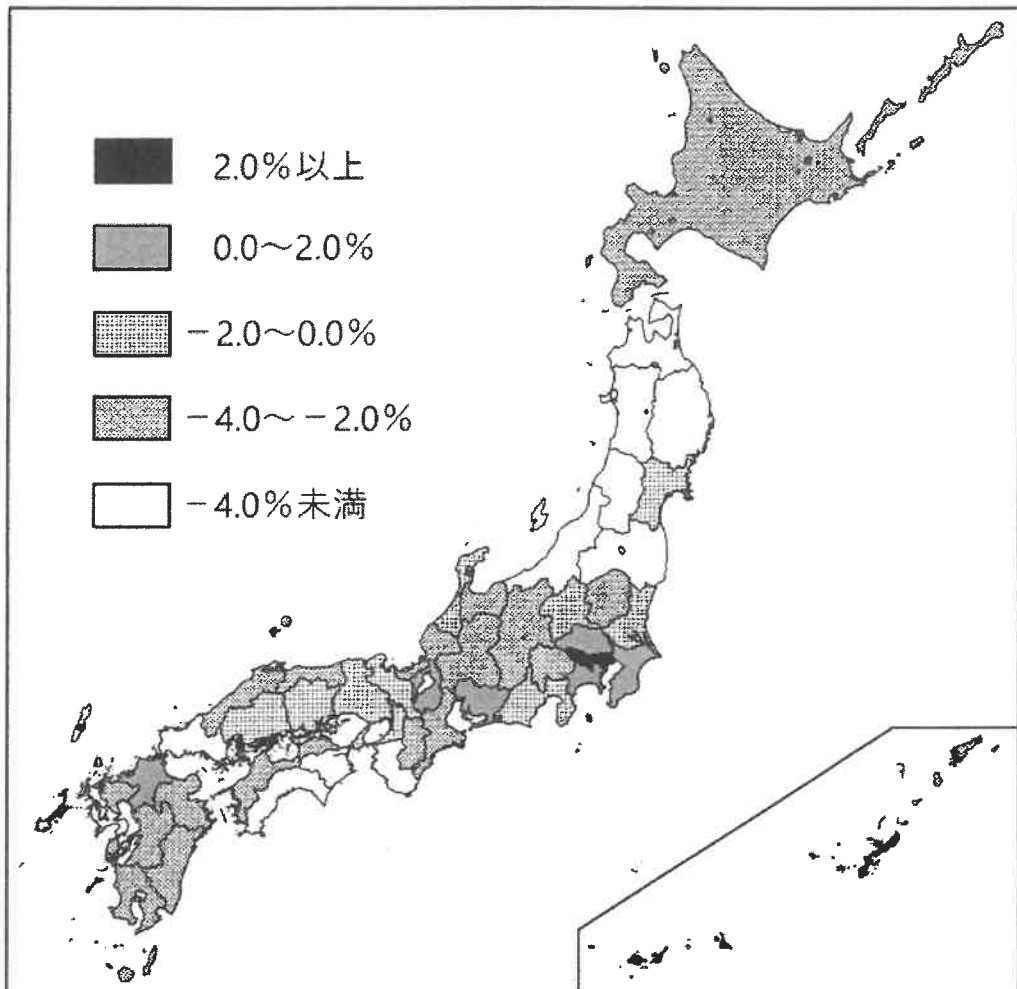


(2023 データブック オブ・ザ・ワールドより作成)

問3 東北・北陸地方の多くが水田単作地帯となっている理由を説明しなさい。

2 日本の人口について下の問いに答えなさい。

問1 次の図は都道府県別の人口増加率（2015～2020 年）を表したものです。
この図を見て、下のア～エの文のうち、適切でないものを1つ選び、記号で答えなさい。



(2023 データブック オブ・ザ・ワールドより作成)

- ア 人口の増加率が最も高いのは、東京都と沖縄県だけである。
- イ 東北地方には、人口減少の割合が特に高い県が多い。
- ウ 中部地方で人口減少がみられるのは愛知県と石川県である。
- エ 中国地方で人口の減少率が高いのは山口県である。

問2 次の表は日本を含む5カ国について、65歳以上の割合が各国の総人口の7%・14%・21%に到達した、または、到達すると予想される年を示したものです。この表をみて、下の(1)(2)の問いに答えなさい。

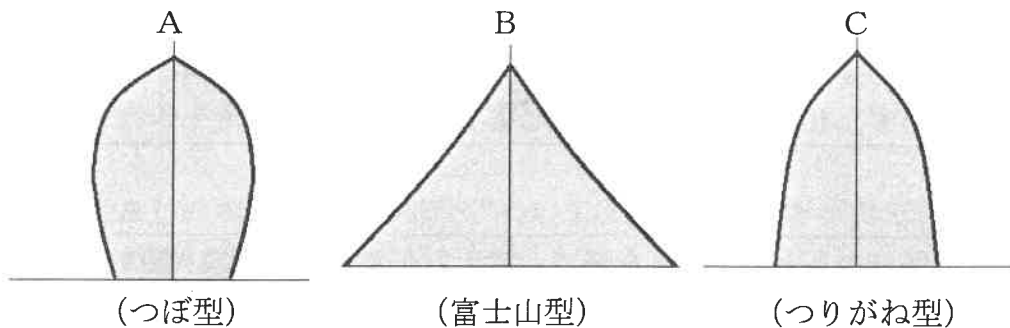
国 名	7 %	14%	21%
日 本	1970 年	1994 年	2007 年
ア：カナダ	1945 年	2010 年	2026 年
イ：フランス	1864 年	1979 年	2021 年
ウ：シンガポール	2000 年	2016 年	2024 年
エ：オーストラリア	1939 年	2011 年	2032 年

(国立社会保障・人口問題研究所HPより作成)

(1) 日本が「高齢化社会」から「高齢社会」の段階に移るのににかかった年数を数字で答えなさい。

(2) 65歳以上人口の割合が日本よりも短期間で増加していると思われる国を、表中の**ア～エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

問3 次の図は、国や地域の男女別・年齢別の人口の様子を表す「人口ピラミッド」の3つのタイプを示しています。この図について、下の(1)(2)の問いに答えなさい。



(1) 経済や生活水準の発展に応じて、図のA～Cは一定の順序で移り変わります。発展途上の段階から経済が発展していく中で、A～Cを正しい順番で並べたものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- | | |
|-------------|-------------|
| ア A → B → C | イ B → C → A |
| ウ C → A → B | エ A → C → B |

(2) 次のア～エの文のうち、適切でないものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 急速に人口増加が進んでいる国は、「富士山型」で表されることが多い。
- イ 「つぼ型」で表される国は、少子高齢化が進むおそれがあるため、人口を抑制する必要がある。
- ウ 現在の日本の人口の様子は「つぼ型」で表されるが、第二次世界大戦後、しばらくの間は「富士山型」であった。
- エ 「つりがね型」は、仕事にたずさわる年齢層が安定しているので経済の発展に有利である。

- 3 次の【A】～【E】は、日本の歴史上のある人物が、自分の行ったことについて語っている文章です。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

【A】

私は、日本に正式の仏教を広めるために唐から日本へわたることを決心しました。5回も失敗して両目の視力を失いながらも、日本への渡航^{とこう}をあきらめず、6度目に来日に成功しました。

【B】

私は、保元の乱と平治の乱を経て、武士として初めて太政大臣の地位につきました。貴族の藤原氏にかわって①政治の実権を握り、中国の宋との貿易を進めるなど力を発揮しました。

【C】

私は、鉄砲が伝わった数年後に日本にやって来て、キリスト教の教えを広めました。堺は②南蛮貿易によって大いに栄えました。ヨーロッパ人の来航^{らいこう}により、この時代に大きな変化をもたらしました。

【D】

私は、中臣鎌足とともに蘇我氏を滅ぼして、天皇を中心とする国づくりを始めました。(③) とよばれるこの政治改革によって、中国の制度を手本にし、現代に続く年号も初めて定められました。

【E】

私は、元軍が2度にわたって九州へ攻めてきたとき、てつはうや集団戦術などに苦しみながら恩賞を得るために必死に戦いました。その様子は、絵巻物として現在も残っています。

問1 【A】の人物に最も関係の深い説明文を次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 弟子たちとともに人々に呼びかけ、大仏づくりに協力した。
- イ 僧たちが学ぶための寺院である唐招提寺を建立した。
- ウ 現存する世界最古の木造建築である法隆寺を建立した。
- エ 社会の不安を和らげるために国ごとに国分寺を建立した。

問2 【B】の本文中の下線部①について、そのためにとった方法として藤原氏と共通している点を説明しなさい。

問3 【C】の本文中の下線部②について、この貿易相手国の正しい組み合わせを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア ポルトガル ・ スペイン イ オランダ ・ スペイン
- ウ オランダ ・ イギリス エ ポルトガル ・ イギリス

問4 【D】の本文中の（ ③ ）にあてはまる語句を答えなさい。

問5 【A】～【E】の人物が活躍していた時代を古い順番に並べかえ、記号で答えなさい。

- 4 次の年表は、日本がかかわった戦争について年代順にまとめたものです。
これを読み、以下の問いに答えなさい。

	できごと
A	朝鮮半島でおこった内乱をきっかけに、日本と中国は軍隊を送り戦争がおこった。翌年、日本は勝利し① <u>講和条約</u> が結ばれた。
B	満州と朝鮮をめぐる戦争が起きた。苦戦して多くの戦死者を出しながらも日本は勝った。これをきっかけに、朝鮮を日本の勢力下に置いた。
C	(②) 同盟を理由に、第一次世界大戦に参戦した。この戦争により輸出が増え、好景気となった。戦争の終わりころからは米の値段が急に高くなった。
D	満州にいた日本軍が中国軍を攻撃して満州事変になった。その後、満州国を独立させ実権を握ったが、国際連盟はこれを認めず、日本は国際連盟を脱退し孤立を深めていった。
E	東京大空襲、沖縄戦などで多くの国民が犠牲になり、世界で初めて③ <u>原子爆弾</u> が投下された。その後、日本はポツダム宣言を受け入れて、太平洋戦争は終結した。

問1 年表中の下線部①について、適切でないものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア この時に得られた賠償金の一部で八幡製鉄所が建設された。
- イ この条約によって、台湾が日本の領土となった。
- ウ 条約が結ばれたのは、幕末に長州藩が外国から砲撃を受けた場所だった。
- エ アメリカはこの条約に干渉し、日本が入手した領土の一部を返還させた。

問2 年表中のBについて、戦場にいる弟を心配して「君死にたまふことなかれ」という詩を発表した人物の名を次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 与謝野晶子 イ 津田梅子 ウ 樋口一葉 エ 平塚らいてう

問3 年表中の（ ② ）にあてはまる語句を漢字で答えなさい。

問4 年表中のCからDの間の時期におこったできごとを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 大阪で日本万国博覧会が開かれた。
- イ 国家総動員法が出された。
- ウ 関東大震災によって、東京や横浜などは大きな被害を受けた。
- エ 関税自主権の回復に成功し、条約改正が達成された。

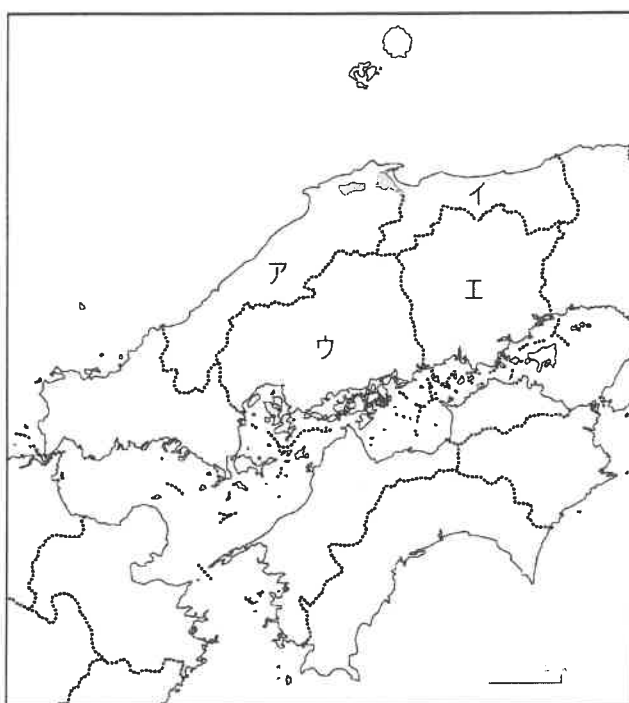
問5 次の写真は下線部③により被害を受けたが、現在も残されている建物である。この建物のある県の位置を地図中のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

《写真》



(作問者による撮影)

《地図》



(作問者による作図)

問題は次のページに続きます。

- 5 次の表は 2023 年のニュースの一部です。これを読み、以下の問いに答えなさい。

	ニュースの内容
4 月	① <u>統一地方選挙</u> の後半戦と衆議院・参議院の 5 つの補欠選挙が投開票された。
5 月	1 ドルが 140 円台前半を付ける場面があり、140 円台まで② <u>円安</u> が進むのは、2022 年 11 月以来半年ぶりとなった。
6 月	現行の健康保険証を廃止し、(③) カードと保険証を一体化することを盛りこんだ改正 (③) 法が参議院で可決された。
8 月	東京電力 (④) 第一原子力発電所にたまる処理水を (⑤) に放出する作業を開始したと発表された。
10 月	イスラム組織のハマスがイスラエルに対する攻撃を行い、戦闘員が境界を破ってイスラエル側に侵入した。

問 1 下線部①について、都道府県知事の被選挙権の年齢として正しいものを、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア 18 歳 イ 20 歳 ウ 25 歳 エ 30 歳

問 2 下線部②について、円安についての説明として適切でないものを、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア 1 ドルが 140 円から、1 ドルが 100 円になることは円安である。
 イ 外国から輸入したものは、高い値段で販売されるようになる。
 ウ 日本企業にとって、海外へものを売る輸出は有利になる。
 エ 外国人観光客は、日本で安く買い物をすることができる。

問 3 (③) に当てはまる語句をカタカナで答えなさい。

問4 (④) と (⑤) に当てはまる組み合わせとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア ④：福井 ⑤：日本海

イ ④：福井 ⑤：太平洋

ウ ④：福島 ⑤：日本海

エ ④：福島 ⑤：太平洋

問5 表中の10月のニュースについて、その場所を下の地図中のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



(作問者による作図)

受験番号						氏名	

1

問 1	(1)
-----	-------

問 1	(2)
-----	-------

問 1	(3)
-----	-------

問 2	
-----	--

問 3	
-----	--

2

問 1	
-----	--

問 2	(1)
-----	-------

問 2	(2)
-----	-------

問 3	(1)
-----	-------

問 3	(2)
-----	-------

3

問 1	
-----	--

問 2	
-----	--

問 3	
-----	--

問 4	
-----	--

問 5	→ → → →
-----	---------

4

問 1	
-----	--

問 2	
-----	--

問 3	
-----	--

問 4	
-----	--

問 5	
-----	--

5

問 1	
-----	--

問 2	
-----	--

問 3	
-----	--

問 4	
-----	--

問 5	
-----	--